

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生涯学習推進課
 担当名: 生涯学習・社会教育担当
 内線: 6914

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B43	「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 7年度	根拠法令	社会教育法第3条、生涯学習振興法第3条		針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4
					分野施策	0801 多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要			5 事業説明					
<p>入国管理法の改正により、外国人住民の更なる増加が見込まれる中、外国人との共生のための取組が求められている。</p> <p>また、学校では、外国籍児童とその保護者が学校とうまく意思疎通が図れない、児童同士、保護者同士のつながりが持てないといった課題がある。</p> <p>そこで、地域の関係機関と連携して、学校を核とした外国人親子を支援するモデル事業を実施し、その成果を県内各地へ広めていく。</p> <p>(1) コロナ禍による事業縮小等に伴う減額 △798千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業 モデル地域2か所 2,616千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 関係機関との連携 学校、NPO、大学等の地域の関係機関と連携して、外国籍児童とその保護者への支援事業を計画する。</p> <p>イ 講座・交流イベント実施 日本語教室など外国人親子を支援する講座、また、スポーツ交流など外国人親子と日本人親子や地域住民との交流事業を実施する。</p> <p>(3) 事業効果 外国籍児童とその保護者が、日本の生活に慣れ親しみ、溶け込むことができるようになるとともに、地域住民と交流するきっかけとなり、外国人が地域の担い手となるためのつながりづくりの構築に資する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 NPOや大学等と連携して実施</p> <p>(5) 補正予算の概要 ア コロナ禍による事業縮小等に伴う減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△798						△798	1,818
現計額	2,616						2,616	

事業内訳書

事業名	「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業		
単位事業名	「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業	予算額	△ 798千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△584	—	講師謝金及びコーディネーター謝金の減
旅費	△8	—	モデル地区への出張回数の減
需用費	△107	—	講座資料費及びイベント用消耗品の減
役務費	△35	—	翻訳料及び活動保険料の減
使用料及び賃借料	△64	—	講座会場使用料の減
合計	△798	—	